

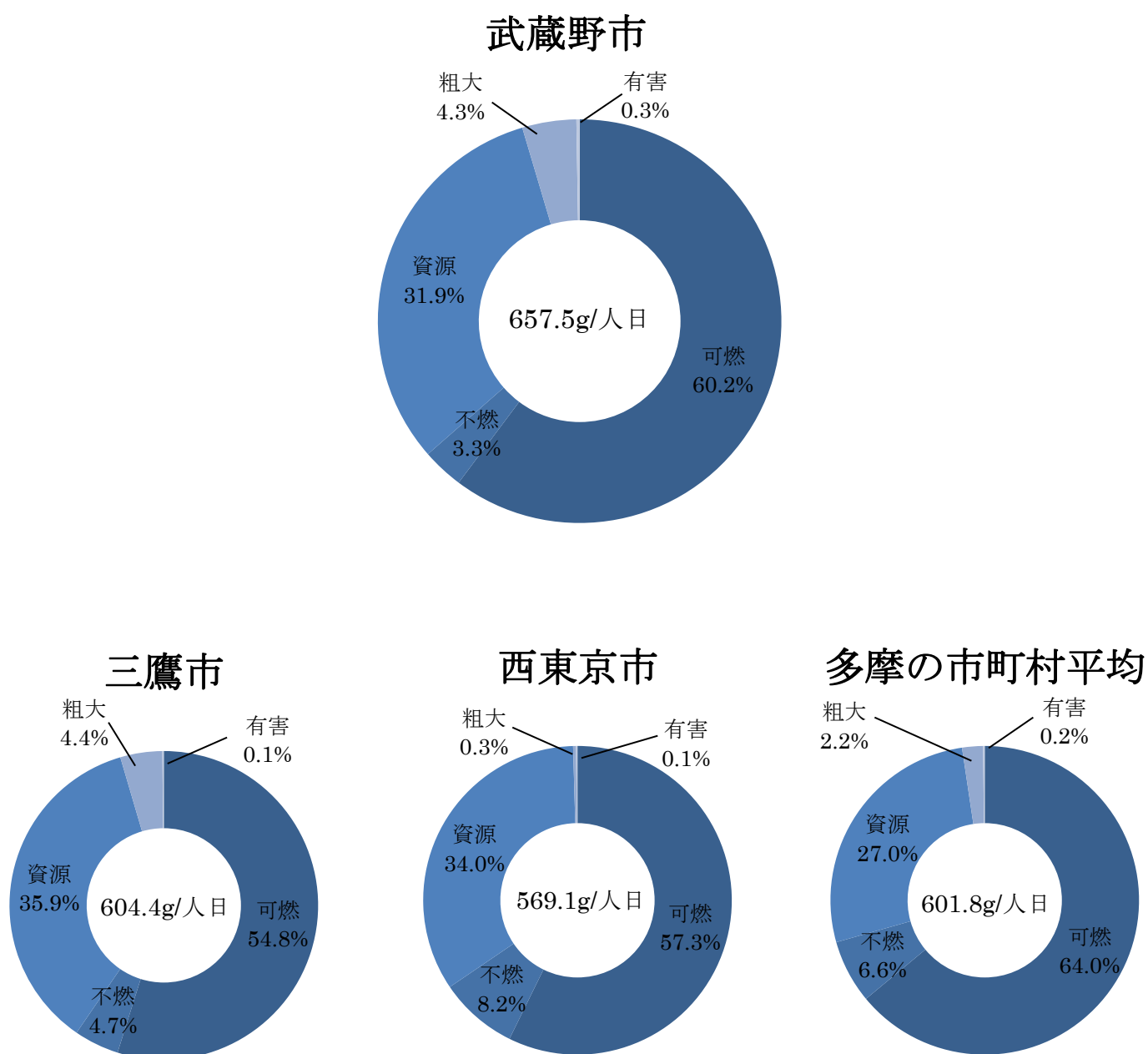
武蔵野市のごみの現状について

1. 武蔵野市のごみ排出実態

(1) 収集量

武蔵野市のごみ組成についてです。

武蔵野市の平成26年度ごみ収集量は約3万4千トンで、市民1人1日当たりの排出量に換算すると、657.5gになります。



(2) ごみの組成

平成25年12月に実施したごみの組成分析調査の結果を以下に示します。

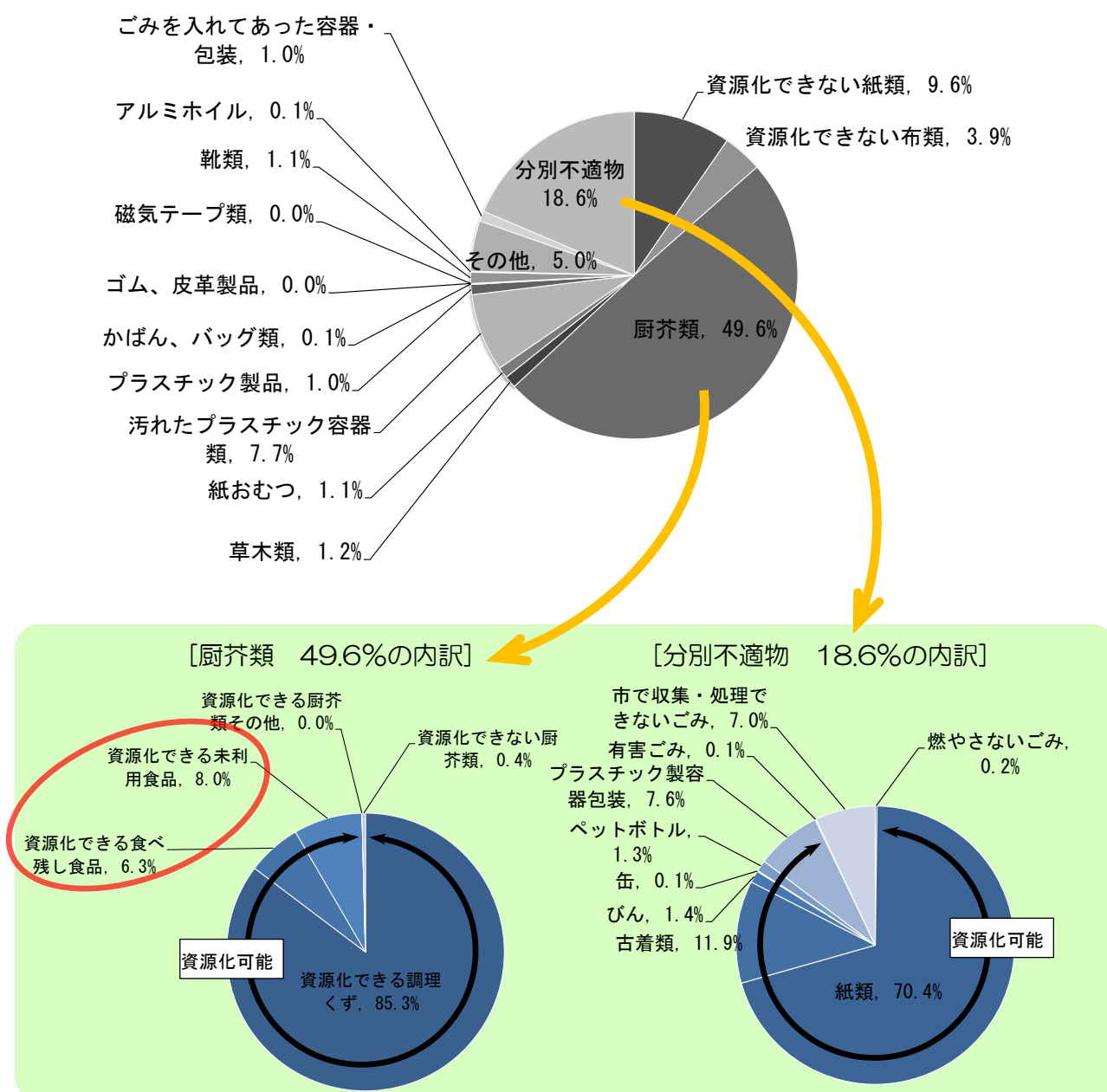
①可燃ごみ

可燃ごみは厨芥類が約50%、資源化できない紙類が約10%、汚れたプラスチック容器類が約8%でした。

厨芥類の内訳を見ると、厨芥類のうち、資源化できる調理くずが約85%、資源化できる食べ残しが約6%、資源化できる未利用食品が約8%と、資源化できる厨芥類が約94%を占めていました。

可燃ごみには分別不適物が約19%含まれていました。

分別不適物の内訳は、紙類が約70%、古着類が約12%、プラスチック製容器包装が約8%等、資源化可能なものが約93%占めていました。



②不燃ごみ

不燃ごみは小型家電が約30%、金属製品が約15%、不燃物が約28%、分別不適物が約21%でした。不適物の内訳はプラスチック製品が約29%、びんが約25%でした。

